

令和7（2025）年度 第1回 城郭市民セミナー

「江戸時代 姫路の本屋さん」

出版文化の時代とも呼ばれる江戸時代。その主役は、大河ドラマ「べらぼう」でもおなじみの本屋です。本屋の始まりは、1600年代初頭の京都。それに続くように日本各地に登場した本屋は、多種多様な文芸書・学問書を出版・販売しました。もちろん、江戸時代の姫路城下も例外ではありません。そこで今回の講演では、姫路の本屋である「灰屋」に注目し、江戸時代の姫路周辺における本をめぐる人びとの営みを紹介します。

日時 2025年6月21日（土） 13:30～15:00

場所 日本城郭研究センター 2階大会議室

講師 いしばし ともゆき
石橋 知之 氏（神戸大学文学部・国際人間科学部非常勤講師）

1993年生まれ。神戸大学大学院博士後期課程修了。専門は日本近世史。神戸大学大学院人文学研究科学術研究員を経て、2025年より現職。論文に、「幕末大坂における本屋仲間と出版統制」（『ヒストリア』301）、学会報告に「近世地方書肆による書籍流通―播磨国姫路の本屋灰屋長兵衛を事例に―」（第74回 地方史研究協議会大会）などがある。

定員 180名（応募多数の場合は抽選）

申込方法 事前申込制 下記①②いずれかの方法でお申し込みください。

① 往復ハガキ（1通につき、1人まで） 5月26日（月）必着

〒・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記。返信ハガキに返送先の宛名を記入の上、下記申込先まで郵送して下さい。

② インターネット申込（電子申請） 4月15日（火）～5月26日（月）17時まで

城郭研究室 HP「イベント」内のリンクからお申し込みください。

姫路では、どんな本が人気だったのかなあ。

お問い合わせ・お申込み先

〒670-0012 姫路市本町 68-258 姫路市立城郭研究室「本屋」係 TEL 079-289-4877

城郭研究室 HP <https://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/>

※城郭研究室では、姫路城三の丸にあった御殿・櫓などの資料（古写真・古文書など）を探しています！！

